

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 7 日

新潟市長 殿

提出者

住所 新潟県長岡市喜多町1078番地1

氏名 中越環境開発株式会社

代表取締役 酒井 栄一

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0258-28-1510

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	中越環境開発株式会社
事業場の所在地	新潟市内管轄区域内
計画期間	2023年4月1日から 2024年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	特定建設業
② 事業の規模	47百万
③ 従業員数	59人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず 中間処理業者へ委託 → 破碎処理後に再資源化・がれき類 再生処理業者へ委託 → 再生砕石として再資源化・金属くず 中間処理業者へ委託 → 選別処理後に売却・廃プラスチック類・紙くず 中間処理業者へ委託 → 再生固形燃料等として再資源化もしくは破碎処理後に埋立処分・木くず・繊維くず 中間処理業者へ委託 → 木質チップ化及び再生燃料等として再資源化もしくは焼却処理後に埋立処分・廃油 中間処理業者へ委託 → 油水分離等により再資源化もしくは焼却処理後に埋立処分・混合くず(安定型・管理型) 中間処理業者へ委託 → 選別、破碎処理後に再資源化もしくは焼却処理もしくは埋立処分・銧さい・燃え殻・石綿含有廃棄物 自社の最終処分場にて埋立処分・廃酸 中間処理施設へ委託 → 中和無害化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙参照

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（2022年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	ガラスくず・ コンクリートくず 及び陶磁器	廃プラスチック類	がれき類	木くず	紙くず	繊維くず	鉱さい	金属くず
	排出量	22.17 t	8.10 t	1,080.61 t	15.40 t	0.90 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	混合くず (安定型)	混合くず (管理型)	廃油	燃え殻	汚泥	水銀使用製 品廃棄物	石綿含有産 業廃棄物	廃酸
	排出量	0.00 t	1.08 t	0.09 t	0.00 t	0.00 t	0.20 t	6.06 t	0.00 t
(これまでに実施した取組)									
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律に基づき、分別解体を徹底する。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	ガラスくず・ コンクリートくず	廃プラスチック類	がれき類	木くず	紙くず	繊維くず	鉱さい	金属くず
	排出量	20.00 t	7.00 t	970.00 t	14.00 t	0.80 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	混合くず (安定型)	混合くず (管理型)	廃油	燃え殻	汚泥	水銀使用製 品廃棄物	石綿含有産 業廃棄物	廃酸
	排出量	0.00 t	0.90 t	0.08 t	0.00 t	0.00 t	0.18 t	5.00 t	0.00 t
(今後実施する予定の計画)									
解体現場内での分別を徹底し、廃棄物排出量を極力抑える。									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律に基づき、分別解体を徹底する。								
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	法に沿った分別解体を基本とした上で、なるべく廃棄物を出さないよう努める。								

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（2022年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	ガラスくず・ コンクリートくず	廃プラスチック類	がれき類	木くず	紙くず	繊維くず	鉱さい	金属くず
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	混合くず (安定型)	混合くず (管理型)	廃油	燃え殻	汚泥	水銀使用製 品廃棄物	石綿含有産 業廃棄物	廃酸
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(これまでに実施した取組)									
なし									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	ガラスくず・ コンクリートくず	廃プラスチック類	がれき類	木くず	紙くず	繊維くず	鉱さい	金属くず
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	混合くず (安定型)	混合くず (管理型)	廃油	燃え殻	汚泥	水銀使用製 品廃棄物	石綿含有産 業廃棄物	廃酸
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(今後実施する予定の計画)									
なし									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（2022年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	ガラスくず・ コンクリートくず	廃プラスチック類	がれき類	木くず	紙くず	繊維くず	鉱さい	金属くず
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により 減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	混合くず (安定型)	混合くず (管理型)	廃油	燃え殻	汚泥	水銀使用製 品廃棄物	石綿含有産 業廃棄物	廃酸
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により 減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(これまでに実施した取組)									
なし									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	混合くず (安定型)	混合くず (管理型)	廃油	燃え殻	汚泥	水銀使用製 品廃棄物	石綿含有産 業廃棄物	廃酸
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により 減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により 減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(今後実施する予定の計画)									
なし									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（2022年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	ガラスくず・ コンクリートくず	廃プラスチック類	がれき類	木くず	紙くず	繊維くず	鉱さい	金属くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	5.74 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
② 計画	産業廃棄物の種類	混合くず (安定型)	混合くず (管理型)	廃油	燃え殻	汚泥	水銀使用製品廃棄物	石綿含有産業廃棄物	廃酸
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	6.06 t	0.00 t
(これまで実施した取組)									
分別解体を徹底、搬出物を極力中間処理業者へ搬出することで、直接埋立の割合を減らす。									
【目標】									
① 現状	産業廃棄物の種類	ガラスくず・ コンクリートくず	廃プラスチック類	がれき類	木くず	紙くず	繊維くず	鉱さい	金属くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	5.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
② 計画	産業廃棄物の種類	混合くず (安定型)	混合くず (管理型)	廃油	燃え殻	汚泥	水銀使用製品廃棄物	石綿含有産業廃棄物	廃酸
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	5.00 t	0.60 t
(今後実施する予定の計画)									
上記のとおり									

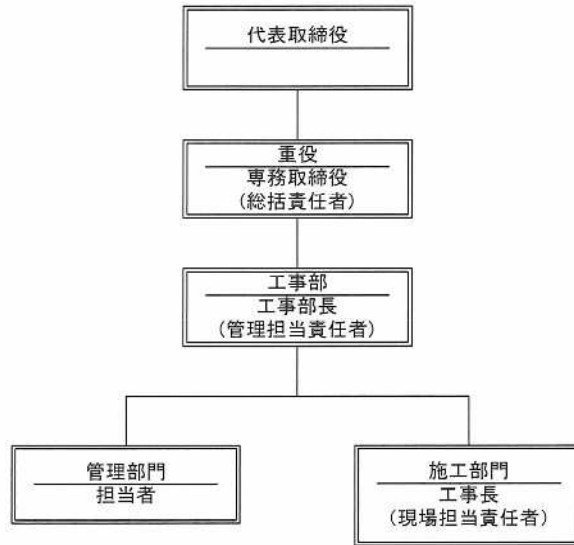
産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（2022年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	ガラスくず・ コンクリートくず	廃プラスチック類	がれき類	木くず	紙くず	繊維くず	鉱さい	金属くず
	全処理委託量	22.17 t	8.10 t	1,080.61 t	15.40 t	0.90 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
② 計画	優良認定処理業者への処理委託量	22.17 t	8.09 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	1,080.61 t	1.65 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
① 現状	認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.01 t	0.00 t	13.75 t	0.90 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
② 計画	産業廃棄物の種類	混合くず (安定型)	混合くず (管理型)	廃油	燃え殻	汚泥	水銀使用製品廃棄物	石綿含有産業廃棄物	廃酸
	全処理委託量	0.00 t	1.08 t	0.09 t	0.00 t	0.00 t	0.20 t	0.00 t	0.00 t
① 現状	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	1.08 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.20 t	0.00 t	0.00 t
② 計画	認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.09 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(これまで実施した取組)									
中間処理業者を中心に適正な処理先との委託契約を行い、できる限り再資源化するように努める。									

① 計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・ コンクリートくず	廃プラスチック類	がれき類	木くず	紙くず	繊維くず	鋳さい	金属くず	
	全処理委託量	20.00 t	7.30 t	970.00 t	13.00 t	0.80 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	20.00 t	7.29 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者 への処理委託量	0.00 t	0.00 t	970.00 t	1.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者 への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	0.00 t	0.01 t	0.00 t	12.00 t	0.80 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	混合くず (安定型)	混合くず (管理型)	廃油	燃え殻	汚泥	水銀使用製 品廃棄物	石綿含有産 業廃棄物	廃酸	
	全処理委託量	0.00 t	0.90 t	0.08 t	0.00 t	0.00 t	0.18 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0.00 t	0.90 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者 への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.18 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者 への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.08 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(今後実施する予定の取組)										
中間処理業者を中心に適正な処理先との委託契約を行い、できる限り再資源化するように努める。										
※事務処理欄										

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。



専務取締役	・ 廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認
工事部	・ 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ・ 社員、関連会社に対する教育、啓発 ・ その他の関係する事項
管理部門	・ 廃棄物処理計画の作成 ・ 委託契約の締結 ・ 監督官庁への各種報告
施工部門	・ 産業廃棄物管理票の交付・管理 ・ 産業廃棄物の現場管理

産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	中越環境開発株式会社代表取締役 酒井 栄一	提出者の住所	新潟県長岡市喜多町1078番地1
事業場の名称	中越環境開発株式会社	事業場の所在地	新潟市内管轄区域内
内容年度	2023 年度		

(単位:トン)

廃棄物の種類	現状 / 計画	排出量 A	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
			自己再生 利用量 B	うち熱 回収量 C	自己中間 処理 減量化量 D	自己最終 処分量 E	全処理 委託量 F	委託処理量のうち委託先毎の量			
								優良認定 処理業者 への処理 委託量 G	再生利用 業者への 処理 委託量 H	熱回収 認定業者 への処理 委託量 I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量 J
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	現状	22.17	0.00	0.00	0.00	0.00	22.17	22.17	0.00	0.00	0.00
	計画	20.00	0.00	0.00	0.00	0.00	20.00	20.00	0.00	0.00	0.00
廃プラスチック類	現状	8.10	0.00	0.00	0.00	0.00	8.10	8.09	0.00	0.00	0.01
	計画	7.00	0.00	0.00	0.00	0.00	7.30	7.29	0.00	0.00	0.01
がれき類	現状	1,080.61	0.00	0.00	0.00	5.74	1,080.61	0.00	1,080.61	0.00	0.00
	計画	970.00	0.00	0.00	0.00	5.00	970.00	0.00	970.00	0.00	0.00
木くず	現状	15.40	0.00	0.00	0.00	0.00	15.40	0.00	1.65	0.00	13.75
	計画	14.00	0.00	0.00	0.00	0.00	13.00	0.00	1.00	0.00	12.00
紙くず	現状	0.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.90	0.00	0.00	0.00	0.90
	計画	0.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.80	0.00	0.00	0.00	0.80
繊維くず	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
鋳さい	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
金属くず	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
混合くず(安定型)	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
混合くず(管理型)	現状	1.08	0.00	0.00	0.00	0.00	1.08	1.08	0.00	0.00	0.00
	計画	0.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.90	0.90	0.00	0.00	0.00
廃油	現状	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	0.09
	計画	0.08	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08	0.00	0.00	0.00	0.08
燃え殻	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
汚泥	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
水銀使用製品廃棄物	現状	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00	0.00
	計画	0.18	0.00	0.00	0.00	0.00	0.18	0.00	0.18	0.00	0.00
石綿含有産業廃棄物	現状	6.06	0.00	0.00	0.00	6.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	5.00	0.00	0.00	0.00	5.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
廃酸	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	現状	1,134.61	0.00	0.00	0.00	11.80	1,128.55	31.34	1,082.46	0.00	14.75
	計画	1,017.96	0.00	0.00	0.00	10.60	1,012.26	28.19	971.18	0.00	12.89